



学校再開にあたり教育長から皆様へのメッセージ

小田原市教育委員会 教育長 栢沼行雄

保護者の皆さま、教職員の皆さまへ

小田原市では、すべての市立小・中学校、幼稚園において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日から約3か月の間、臨時休業としました。保護者の皆さまにおかれましては、園児、児童・生徒の見守りや学習支援等に多大なるご理解とご協力をいただいたこと、心より感謝申し上げます。

長期間にわたり学校・園の再開ができず、卒業（園）・入学（園）と人生の大切な節目に、友達、教師、家族との絆を深めるための貴重な時間を持てなかったことについては、お詫び申し上げますとともに、新型コロナウイルスの終息に向けた歩みを止めることなく、今後も続くであろう感染症との関わりを続けていくために、改めて皆様にご理解ご協力をお願いするところであります。

小田原市の学校再開については、緊急事態宣言が5月25日をもって解除されたことに伴い、6月1日から授業等の再開について決定いたしました。

教育委員会としては、学校再開にあたりまして「子供の命を守ることが最優先」とした考えのもと、園児、児童・生徒の「命」に対するリスクを最小限とすることについては、今後も学校全体で取り組んでまいります。

ご家庭におかれましても、検温や健康観察、手洗いや咳エチケットなど日々の感染予防にご協力いただきながら、今後も長期間にわたる感染症の予防対策に取り組んでいただければと存じます。

長期間の休業による園児、児童・生徒の心のケアや学習の停滞については、多くの保護者の皆さまが不安を感じていることと思います。

段階的に教育活動を進めていくこと、児童生徒が身に付けるべき学力や学習内容について、質の充実を図るとともに、夏季休業を短縮し、授業時間の確保に努めてまいります。

学校再開を楽しみにしている子供たち、再開にあたり子供たちを迎える準備等をしている学校関係者の皆さまには、まだまだ不安や心配もあるかとは思いますが、子供たちは宝です。未来のある子供たちのために、今こそ学校と家庭が一丸となってこの状況を乗り越えて、一日でも早く子供たちの明るい声が学校中に響き渡り、楽しく学校に通う子供たちの姿が地域の皆さまに元気を与えられるよう、重ねてご理解とご協力をお願いいたします。

学校における新型コロナウイルス対策

○教室での活動については児童・生徒の席の間に可能な限り距離（おおむね1～2m）を確保して教育活動に取り組みます。

○授業等は、できるだけ直接の身体接触や会話等をする必要がないよう工夫して実施します。



現時点で有効とされている消毒方法

○**手洗い**…こまめな手洗いを実施します。

丁寧な手洗いの後に水分を拭き取りきらなければ、雑菌が付きやすくなります。常に厚めのハンカチやタオルを複数枚持たせるようにしてください。



手洗いを丁寧に行うことで、十分にウイルスを除去できます。

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約100万個
石けんやハンドソープで10秒もみ洗い後流水で15秒すすぐ	1回	約0.001% (数十個)
	2回 繰り返す	約0.0001% (数個)

(森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成)

○**アルコールによる手指消毒**…各学校に手指消毒用アルコール剤を配布しています。

○**不特定多数の者の手が触れる場所の消毒**



教職員による教室内の清掃 / 鴨宮中学校

全小・中学校に除菌効果の高い次亜塩素酸水を生成する装置を導入しました。

授業の合間及び全児童生徒が下校後（1日1回以上）に、教職員等による除菌作業を行います。教職員室内の机、教職員及び児童生徒の椅子の背もたれ・座面、レバーやフタ、水道の蛇口やシンクの縁など、不特定多数の者が触れる場所の消毒を行います。



照明スイッチやドアノブも除菌中

平成29年10月に発行を開始した本通信は、令和元年5月号より「広報 小田原」と連動し、教育委員会の取組を紹介しています！

今回は、学校用務をテーマに、ご紹介します。

学校用務
(教育総務課)

ふだん子供たちと接する機会は少ないですが、学校用務員は、学校敷地内の清掃、施設・備品等の修繕、樹木剪定、学校行事等に係る作業、来校者への対応などの業務を行っています。

学校用務員

小田原市では各校2名ずつ学校用務員を配置しています。学校用務員の仕事は勤務する学校や勤務体系によって内容も違ってきますが、主な業務としては学校の敷地内の管理業務です。修繕や交換が必要な箇所ですぐ気が付き、修理の手配を行うなど、子供たちの安心安全な学校生活のため、全体を見ながら細かいところにも気が付き、迅速に行動することが必要になります。



校舎内の庭の手入れ / 城山中学校